

仁礼っ子だより

平成 30 年 8 月 27 日 No.4

2学期もよろしくお願ひします！

23日(木)から2学期が始まりました。暑くて長い夏休みでしたが、元気いっぱいな子どもたちが学校に帰ってきてくれました。どの学年でも楽しかった夏休みの思い出が語り合われていました。夏休み中の各ご家庭でのご指導ありがとうございました。

厳しい残暑が続いていますが、熱中症予防のため、子どもたちの体調管理には十分気をつけてまいりたいと思います。運動会の練習や本番も熱中症対策のため、時間の短縮等も検討しています。

2学期始業式 校長講話より 8月23日(木)

今日は、今から37年前の8月23日、台風15号の影響でこの須坂市地域に大雨が降り、宇原川沿いに、川の水と一緒に、土や大きな石や太い木が川のように山から流れるという「土石流」が発生し、尊い命がうばわれ、多くの家や橋がこわされてしまうというとても大きな被害を受けた日です。

私たちは、尊い命が一瞬のうちに失われたことへの悲しさを思い、また、このような災害による犠牲者を、二度とださないという強い願ひをもって祈りたいと思います。

では、目を閉じ、20秒ほど静かに祈りましょう。・・・・・・・・・・目を開けてください。

私は、この夏休みの8月19日、宇原川の更に上流へ行ってきました。地域の方々が大切に守り続けている大谷(おおや)不動尊の行事に参加してきました。その行く途中に、石小屋洞穴という遺跡がありました。この遺跡へ行ったことがある人はいますか。

その石小屋洞穴で発見されたこの土器は、「世界最古級の土器(うつわ)のひとつ」だと言われています。今から一万二千年前の縄文時代につくられたということがわかってきました。

一万二千年前って、実感できますか？ちょっと実感してみてください。・・・・・・・・・・。

この縄文時代に、仁礼地区の山の中で生活していた人々が、作りだした土器なのです。

さて、今日登校してきて、児童昇降口(玄関)に「あるもの」が置かれていました。気づいた人いますか。音楽会で紹介されたリードオルガンが置かれていました。また、担任の先生などに聞いて、じっくりながめたり音色を味わったりしてください。

私たちが、こうして出会う「もの」には、それぞれの人々の願ひや思いや生活や歴史があるのですね。一万二千年前の仁礼地区の人々が智慧をだしあって作った土器や80年前につくられた楽器、仁礼小学校の児童が、このリードオルガンという楽器で歌を歌ってきたという歴史。そして、今、新たな命をもらって、皆さんの前にある。

「もの」をじっくりながめて、「もの」となって考えることのできる体験や活動を、この2学期積極的に行ってほしいと思います。2学期の9月は、全校運動会があります。10月、6年生は、修学旅行があります。たくさん感動してください。たくさん失敗してください。そのためには、「よし、やってみよう」の心を、この2学期は大切にしてください。

2学期の合い言葉は「よく学び、よく遊び、たくましく」と「よし、やってみよう」です。



PTA作業ありがとうございました！

8月25日（土）早朝7：00から大勢の保護者の皆様にご協力いただきPTA作業を行っていただきました。

日頃の子どもたちの清掃活動だけでは行き届かない所を中心に取り組んでいただき、1時間ほどの活動でしたが、校地内の環境が見違えるほどきれいになりました。



2階学習室に大机といす・学習プリントラックを設置しました！



8月22日（水）PTA資源回収の収益金を活用させていただき、学習室に大机6台といす36脚、学習プリント入れ用ラックを6台購入させていただきました。子どもたちの学習環境を整えることができました。ありがとうございます。また、PTAでの諸会合でも利用していただければ幸いです。

修復されたリードオルガンを展示しました！

6月の音楽会で披露したリードオルガンを正面玄関から入ったところのフロアーに展示しました。経過説明を記した看板も設置しました。

保護者の皆様、地域の皆様、学校にお立ち寄りの際はご覧ください。

